



皆様、今、世界は少しずつ自己中心的になってきているような気がします。しかし私たちは、真っ正直な気持ちを大切にして、地道に生きていきたいですね。まわりにはたくさんの evil(悪質な者)なものが溢れているのですから。

●今月の言葉

自分が道に外れたことをして気づかない人ほどやっかいなものはない。そのものは大概絶えず吠えているようである。愚かな者から、えてして評価されることが多い。しかし、相手にしないほうが良い。自ら崩壊するまで無視するがよい。
友人より

●院長から

①病を診、心を見、人の体を診、人の環境を見、ひとの歴史を見、将来を見る、また、病気は決して一つの病気として発症しない。かりに心臓循環器の病気があったら、必ず別の病気も隠れている。大事なことは、総合性という専門性をもつことです。

③神経ブロックの話ですが、特に、硬膜外神経ブロックは時に大変難しく、最近も、松戸市内の大小の病院で治療があきらめられていることがあります。どうぞ困っている方がいらっしゃったら、一度受診なさってみてください。

⑤当院でのCT検査では造影CT3相・下肢動脈、胸腹部血管、上肢の血管造影、3Dを駆使します。脳血管造影も行います。64列CTは放射線被ばく量がことごとく抑えられており、診断には私の大学での腹部血管造影の経験が役立っています。

⑥乳がんのエコー健診；当院のデジタルエコーを受けてください。疑わしきは、同時にエラストグラフィを行っています。当院は乳がんの疑いの検査は、すべて、熟練したドクターが行っています。

⑦このところ、突発性難聴の方が大勢来院されています。実は読んで字のごとく突発的に発症するので、発症後すぐの方が治りがよいのですが、だいぶ時間がたってしまった方も、ブロックの回数をふやすことにより、だんだんと回復してきます。

⑧患者さんの家族環境や病気の歴史などをよくお聞きします。患者さんの病気は、社会環境とその変化に影響を受けることが大いにあります。それに関してあまり言い過ぎないように努力します。

⑨たくさんの病気の治療の中で、よく動脈硬化と戦おう、と言います。ご存知のように、脳梗塞・心筋梗塞・狭心症・大動脈瘤・下肢動脈閉そく・腎不全等は知らずに進む恐ろしい動脈硬化と関連があります。当院では信じられないこ





とが起っています。動脈硬化病変の変化です。特に脳梗塞病変でよくおこっています。適度な運動・血圧の安定化・高脂血症の改善・糖尿病のコントロールによって、改善されているケースが目立ってきました。皆様の努力の結果です。

お願い

●潰瘍性病変（胃、十二指腸）の治療中に、症状が全くなることがあります。治ったと思って通院をやめたり、薬を中止したりしないでください。まだ治ってはいませんので。

<最近やっていること>

*長谷川式認知症検査を積極的に行っています。認知症診断に役立っています。

*お飲みになっている薬をなるべく減らそう、としています。という事はともに生活習慣や精神管理を自分でできるようにしよう、、、勉強です。

今後の当院姿勢 再度

◎当院の患者さんも徐々に高齢になられ、お家で動けなくなり、通院できなくなるため、当院の医師が患者さんを在宅で診療できるよう徐々に、準備をしていきます。

院長の仕事 (5月)

9/ (火) 牧の原小学校 内科健診

10/ (水) 松飛台小学校 内科健診

15/ (月) 当院スタッフカンファレンス

16/ (火) Sanjay と懇談 日本の医療を世界から見て

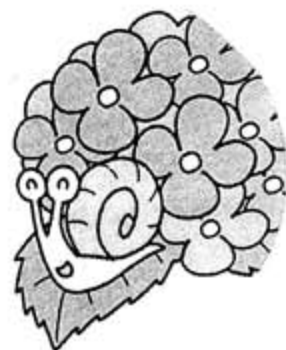
24/ (水) 某ロータリ会長幹事今年度・次年度引継ぎ

31/ (水) 松戸市医師会長より、監事の要請あり。

31/ (水) 松戸市夜間小児急病センター診療所にて 午後11まで診療



この間、合唱をやっている友人の演奏会に行ってきた。ラテン言語の暗記が大変だったと言いましたがとてもステキでした。好きなことを続けているって素晴らしいことだと思いました。



古谷